

荘内銀行における健康経営のイメージ

行動責任者：頭取

企画・立案：人事管理室

連携

健康保険組合

連携

産業医 保健師

連携

従業員組合

【主な取り組み】

<疾病予防>

- ・定期健康診断受診の徹底
- ・精密検査受診の徹底
- ・特定保健指導の受診促進

<メンタルヘルス対策>

- ・ストレスチェックの実施
- ・高ストレス者への産業医面談
- ・高ストレス職場の職場環境改善
- ・復職サポート

<喫煙対策>

- ・敷地内禁煙の実施
- ・喫煙者に対する喫煙リスクの啓発活動

<その他>

- ・ワークライフバランス休暇やアニバーサリー休暇の導入など有休休暇の取得推進

従業員の健康増進
従業員の活力向上

組織の活性化
生産性の向上

業績向上
企業価値向上

地域社会の発展

第4次中期経営計画～目指す姿～

- ・地域に密着した広域金融グループとして、地域の発展に貢献し続ける
- ・将来にわたる安定した健全性を確保し、地域における金融仲介機能を十分に発揮する
- ・従業員のモチベーションが上がる、ESが重視される、働きがいがあり従業員をしっかりと応援する風土を実現する

「健康宣言」

荘内銀行が地域とともに発展する銀行であり続けるためには従業員とその家族一人ひとりが心身ともに健康であることが必要不可欠であると考えます。この考えのもと、当行は、健康意識向上とワークライフバランスの推進を通じて、活き活きと働き続けられる職場づくりに取り組み、将来にわたり地域社会の発展に貢献する企業を目指します。

行動責任者 代表取締役頭取 田尾 祐一